

RT JOURNAL

RT JOURNAL Vol.26では、社内セミナーの「セーフティドライブ講習会」、CSR活動の取り組みとしてリーテック全社参加で行っている「ワクチン支援活動（エコキャップ、書き損じはがき等）」、「SDGs活動」についてお届けいたします。リーテック従業員全員での様々な取り組みを是非ご覧ください。

～セーフティドライブ講習を実施～

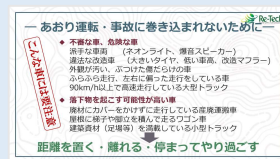
2023年1月～2月にかけて、安全運転指導員上級資格を有する社員（トラックドライバー歴32年）が講師となり、全7拠点の従業員を対象にセーフティドライブ講習を実施しました。この講習では、重大な事故に直結する「あおり運転」や「ながら運転」について、危険性と罰則を過たずに理解することに加え、それらを回避する方法を学んでもらいました。参加者にとっては、もし実際に事故を起こしたり巻き込まれたらどうなるのか？どうすべきか？ということ、当事者意識をもって具体的に考える場になったかと思います。本年度のCSR委員はこちらの講習会の他、折に触れて道交法改正箇所の周知・雪道運転時の注意事項の呼びかけ等を従業員に対して行ってきました。リーテックは今後も中型トラックを含む複数の社用車を所有している企業として、セーフティドライブを社内教育として実施することで、企業の社会的責任を積極的に果たしていきます。

講習内容

- ながら運転
 - ・ながら運転とされる行為 / 罰則内容
- あおり運転
 - ・あおり運転の典型例 / 罰則内容
 - ・回避方法 / 遭ってしまった時の対処方法
 - ・自身の運転の振り返り
(あおられる原因を自らつくっていないかetc.)
- 安全運転の基本
 - ・電話やナビ操作の基本原則
 - ・推奨する車間距離と、その簡単な測り方



携帯電話使用等・交通の危険・違反	
違反項目	罰則
運転中、携帯電話の音声通話による会話（通話中）	3年以下の懲役若しくは100万円以下の罰金
運転中、携帯電話の文字通話による会話（通話中）	3年以下の懲役若しくは100万円以下の罰金
運転中、携帯電話の通話（通話中）	3年以下の懲役若しくは100万円以下の罰金
運転中、携帯電話の通話（通話中）	3年以下の懲役若しくは100万円以下の罰金



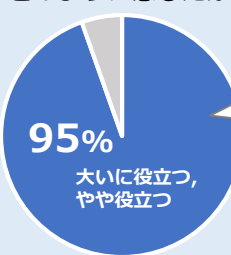
推奨する「車間時間」と「車間距離」の目安	
運転速度	車間時間
40km/h	3秒以上
50km/h	3秒以上
60km/h	3秒以上
70km/h	3秒以上
80km/h	3秒以上
90km/h	3秒以上
100km/h	3秒以上

講習後アンケートより

あおり運転にあった際の対処法について、自分ができると感じたもの（複数選択可）

相手から安全に離れる	70.3%
ドアや窓を開けない	94.6%
すぐに警察に通報する	70.3%
動画を撮る	48.6%
どれもできそうにない	0%

講習内容を
どのように感じたか



- 安全運転に対する意識を再認識できる場として有効。
- 自分が平日頃気を付けている点が正しいことだと確認できたので、これからもしっかりと意識しようと思った。
- 講師の経験談を聞いたのも、とても勉強になった。
- 動画を使いながらの説明は普段運転をしない自分にも非常にわかりやすかった。

春から始めてみませんか？

エコドライブ10のすすめ

小さな意識を
習慣に！

エコドライブとは、燃料消費量やCO2排出量を減らして地球温暖化防止につなげる“運転技術”や“心がけ”です。循環型社会を目指す当社は事業そのものが環境に配慮したものであり、当然、社用車ドライバーは運転時においてもアクションが求められるところ。すでに実行している人も多いかと思いますが、自身の運転、そして社会をよくするために、10項目を今一度おさらいしてみましょう。

1. 自分の燃費を把握しよう
2. ふんわりアクセル「eスタート」
3. 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
4. 減速時は早めにアクセルを離そう
5. エアコンの使用は適切に
6. ムダなアイドリングはやめよう
7. 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
8. タイヤの空気圧から始める点検・整備
9. 不要な荷物はおろそう
10. 走行の妨げとなる駐車はやめよう

～「エコキャップ運動」～

CSR委員会では昨年に引き続き「エコキャップ運動」を継続！

2022年度委員会の発足から関東では2回、関西では1回の寄付を行うことが出来ました！



エコキャップ活動推進状況 (2022.4～2023.3.10)

単位: kg

関東 計	総計
60.1	
関西 計	76.3
16.2	



エコキャップ運動とは

リサイクル資源として再資源化を進めることで得た益金を、認定NPO法人へ寄付することにより、開発途上国などへワクチンが提供され、子供の命を守ることができる支援活動です。



回収したEco Capを再資源化し、焼却処理に発生するCO2の**240.28kg**分を削減することが出来ました！
その結果、**38人**分のポリオワクチンを寄付することが出来ました！

各拠点様々なアイディアで取り組んでくださいました。ただキャップを集めるだけでなく、掲示ポスターで呼びかけ、集めたキャップは消毒・洗浄を行う等、多大なるご協力に感謝いたします。また、寄付先へ届けて下さったドライバーの皆様も本当にありがとうございました。



～「書き損じハガキ等募集」～

CSR初の試みとして「世界の子供にワクチンを 日本委員会様」の募集を行いました。

書き損じハガキだけでなく、切手、外国紙幣、収入印紙、テレカ等、たくさんの寄付品が集まり、リーデック全社参加のCSR活動に繋がりました！

はがき (枚)	50円	52円	62円	63円	
	12	10	7	32	
切手 (枚)	50円	52円	62円	63円	80円
	5	9	7	3	69
50度数テレカ (枚)	10				
外国紙幣	アメリカドル (USD)	インドネシア (ルピア)	香港 (HKD)	カンボジア (リエル)	
	8	69000	40	3500	
収入印紙 (枚)	200円				
	5				



～SDGsをサポートします～

リーテック株式会社は、持続可能な開発のための2030アジェンダの一環として、2015年に国連総会で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の17項目のうち9項目を実施しています。私たちの目標は、貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人々が平和と繁栄を享受できるようにするための行動への普遍的な呼びかけです。SDGsは2030年までに達成されることを意図して統合されており、分割することはできません。つまり、1つの目標に向けた前進は、他のすべての目標に向けた前進をサポートすることに繋がります。

リーテック株式会社の9つのSDGsは、1: 貧困をなくす、3: すべての人に健康と福祉を、4: 質の高い教育を、7: 手頃な価格でクリーンなエネルギーを、8: 働きがいも経済成長も、12: 責任ある消費と生産を、13: 気候変動対策、15: 陸上での生活、17: 目標のためのパートナーシップ、です。



～カーボンオフセット～

カーボンオフセットとは、日常生活や経済活動において避けることができないCO2等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方です。



CO2削減への取り組み 消費電力推移表
目標：CO2削減のため 消費電力を年間で5%削減



目標達成：前年度より11%のマイナス

リーテック各拠点においても、エアコン温度設定目安を設ける、休憩時間の消灯を行う等の取り組みを行っています。

関東拠点では脱炭素活動として、CO2削減のための様々な節電行動で〔消費電力を年間で5%削減〕という目標に対し、目標を大幅に上回る

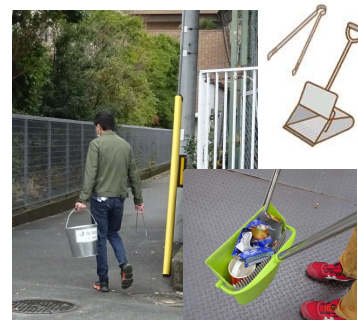
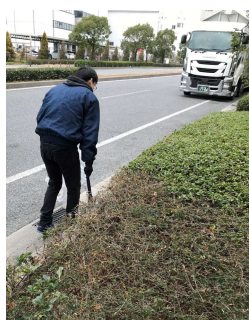
『前年度より11%のマイナス』を達成いたしました！

～清掃活動～

関西拠点では、事業所周辺の美化活動を通じて、地域社会貢献への取り組みを行っています。リデュース、リユース、リサイクルのソリューションを提供する私たちにとって、地域社会の清掃・美化活動は環境に配慮する企業の社会的責任と考えます。また、地域コミュニケーションや地域密着型企業を目的とし、これからも積極的に地域社会貢献活動へ取り組んでいきます。

【関西拠点①】2か月に一回、地域市民団体主催のクリーンキャンペーンに参加！

【関西拠点②】毎月第1・3月曜日に地域の清掃活動実施！



編集
後記



セーフティドライブ講習会には多くの方が参加し、安全運転を具体的に考えることにより再認識するよい機会となりました。皆さまのご協力で様々なCSR活動の取り組みに成果を出すことができています。

2023年度のCSR推進委員会での引き続きの各種活動を含め、リーテック株式会社のSDGsサポートを進めて参りましょう。

2022年度CSR推進委員会 東・小澤・小村・佐藤(シ)・塩屋・城尾・武本・田中(克)・中村(竜)